

▶▶▶ 【訓練カリキュラム】

訓練コース・訓練科名	ゼロからはじめるプログラミング実践科
訓練期間	令和5年4月20日～令和5年7月19日（3ヶ月）
対象者の条件	キーボード操作ができる方、パソコンのファイル操作ができる方。
訓練目標（仕上がり像）	情報サービス事業所や一般企業の情報室において、ITの基本的な知識の取得とPython、Javaを使用したプログラミングスキルを身に付け、システム開発やソフトウェア開発ができる。
目指せる資格（任意受験）	ITパスポート（経済産業省） Oracle認定Javaプログラマ試験Bronze SE7/8（日本Oracle社）

▶▶▶ 【訓練内容】

	科目	科目の内容	訓練時間
学 科	安全衛生	心身の健康管理、整理整頓の原則、システム開発現場における安全衛生の事例	2
	就職支援	職務経歴書作成、履歴書作成、面接指導	10
	情報処理の基礎①	コンピュータ構成要素、基礎理論、ハードウェア、デジタルデータの表し方、ファイルシステム、ハードディスクの仕組み	10
	情報処理の基礎②	OSとアプリケーション、表計算、DB、ネットワークの仕組み、セキュリティ	15
	情報処理の基礎③	システム開発、プロジェクトマネージメント、プログラム製造、アルゴリズム	10
	情報処理の基礎④	システム構成と故障対策、企業活動と関連法規、経営戦略、業務改善・分析、財務会計	15
	アルゴリズム概論・情報技術と社会	順次処理、分岐処理、反復処理、scratchの使い方、society5.0、ドローン活用法	6
実 技	アルゴリズム演習	scratchを使用したドローン飛行プログラムの作成	6
	Pythonプログラミングの基礎①	Pythonのプログラムの書き方、変数とデータ型	10
	Pythonプログラミングの基礎②	Pythonでの条件分岐と繰り返しの記述	20
	Pythonプログラミングの基礎③	Pythonでの関数・オブジェクト・モジュールの記述	20
	Javaプログラミング入門	Javaのプログラミングの書き方、基本構造、式と演算子	15
	Javaプログラミング基礎	Javaでの条件分岐と繰り返し、配列、メソッド	35
	Javaプログラミング応用	Javaでのオブジェクト指向のプログラミング、インスタンス・クラス	45
	Javaプログラミング演習	Javaを使った実務プログラミング演習	85

【ハローワーク来所日】 ▶▶▶ 令和5年5月26日（金）・令和5年6月23日（金）・令和5年7月20日（木）

選考日

令和5年4月3日（月）

※時間は個別に連絡致します。

選考方法

面接・筆記試験

持ち物

筆記用具

選考結果通知日

令和5年4月11日（火）

※本人宛に発送いたします。

申込み方法

住所を管轄するハローワークでお申込みください。

受講申込書

訓練実施施設まで、郵送または持参ください。

受講生の声

- ▶ 講師の先生がやさしく、親身になって教えてくれたので最後まで頑張れました。（2期生 30代 女性）
- ▶ パソコンは触っていたけど、本格的に学ぶ機会が無かった。丁寧な講義で受講後資格もとれた。（3期生 20代 男性）
- ▶ 他の訓練生と時間外でも授業のこととか就活の悩みとか話せたので良かった。（3期生 30代 男性）



選考会・訓練実施機関 / 施設

富士テクノロジーサービス株式会社
 〒422-8076 静岡県静岡市駿河区八幡5-16-3
 TEL:054-204-2031
 受付時間：平日9：30～17：30
 担当：中島
 最寄り駅：八幡2丁目（しずてつバス）徒歩6分
 静岡駅徒歩19分



【新型コロナウイルス対策に取り組んでいます】

※駐車場はありません。※公共交通機関をご利用ください。※交通費実費

・マスクの着用徹底・入口での手指消毒の徹底・こまめな換気